

今日もたべた？本ごはん

とうごうしょうがっこう とうしょかん へいせい ねん がつごう
東郷小学校 図書館だより 平成27年 6月号

めざせ目標冊数！



6月の詩

うた

声に出して読むと
なんかおもしろい！

河童と蛙

るんるん
るんるん
るんるん
るんるん
るんるん
るんるん

河童の血を月すべり。

じゃぶじゃぶ水をじゃぶつかせ。

かおだけ出して。

踊ってる。

るんるん
るんるん
るんるん
るんるん
るんるん
るんるん

草野心平

大河童沼のぐるりの山は。

ぐるりの山は息をのみ。

あしだの手だのふりまわし。

月もじゃぼじゃぼ沸いている。

るんるん
るんるん
るんるん
るんるん
るんるん
るんるん

立った。立った。水の上。

河童がいきなりぶるるつとたち。

天のあたりをねめまわし。

それから。そのまま。

るんるん
るんるん
るんるん
るんるん
るんるん
るんるん

梅雨の晴れ間がうれしく



もうすぐ鹿児島も梅雨入りです。奄美地方は全国で一番早く、5月19日に梅雨

入りしました。梅雨に入ると雨ばかりで、外で遊べなくていやだなあと思っている

人も多いかもしれませんが、外にちょっと目をむけてみると、毎日しとしと降り続

く雨に濡れたあじさいの花の青が、ひときわ美しく見えますよ。

“梅雨”は生きものにとって、水をたくわえるための大切な時期です。こんなと

きこそ、みなさんも本を読んで、心にたっぷり栄養をたくわえましょう。

6月は恒例の“毎日2さつデー”です。雨が続く日は、ちょっと長めの本や

シリーズものの本を借りて、部屋でじっくり読書が一番ですよ。

お知らせ



O6月の図書室お休みの日：毎週火曜日と3・11・15・26日

★本の貸し出し…毎日2さつ

★今月のスペシャルデーは12日！4さつ借りられます☆

★6/4(木)は移動図書の日です★



もうその唄もきこえない。

沼の底から泡がいくつかあがってきた。

鬼と杵の休火山などもはつきり映し。

月だけひとり。

動かない。

ぐぶうと一と声。

蛙がないた。

6月 今月のいいね!

とく 鳥と なかよし 2

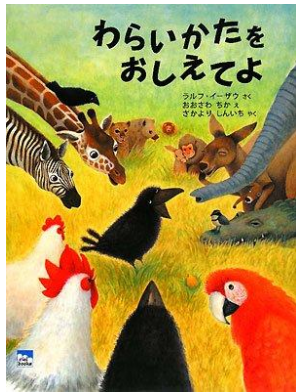
☆先月号に引き続き、今月も“鳥”の本を集めました☆

『どうぶつさいばん タンチョウは悪代官か?』
竹田津実 作/あべ弘士 絵/偕成社



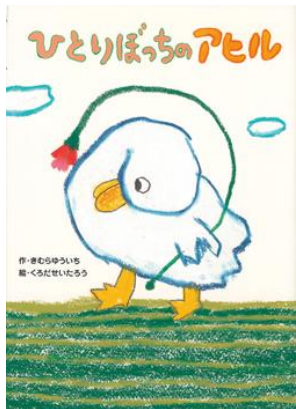
北海道の湿原で裁判がはじまります。うたえられたのはタンチョウです。ヤチウグイは「このままでは全員食べられてしまいます!」と言いました。タンチョウに罪はあるのでしょうか? 動物たちのあるがままの姿を語る絵本!

『わらいかたをおしえてよ』
ラルフ・イーザウ 作/おおさわちか 絵/長崎出版



心から笑えば輝く羽を手に入れることができると知ったカラスの子・ブラックスは“わらいかた”を教えてもらうため旅にでることに…。世界を旅しながら、たくさんの動物たちと出会い、成長していく子カラスの姿をいきいきと描きます。

『ひとりぼっちのアヒル』
きむらゆういち 作/くろだせいたろう 絵/童心社



ひとりぼっちのアヒルはどんどん自分の中に閉じこもっていきました。でも、1羽のカモと出会って…。大切な相手と出会い、少しずつ心を開いていくアヒルとカモの心温まるおはなし。



『がちょうときつね』
ジャック・ケント 作/石沢泰子 訳/リブリオ出版

うぬぼれ屋のきつねは、気のいいがちょうをばかにしていますが、がちょうの注意を無視して、災難にあうのはいつもきつね。そのたびにがちょうに助けられ…。
気持ちがやさしくなる1冊☆



『むく鳥のゆめ』
浜田廣介 作/網中いづる 絵/集英社

もうこの世になくなってしまった母さん鳥を、葉の木のほらで待ち続けるむく鳥の子ども。ある雪の夜、子どもの鳥がみた夢は……。
優しさを育む日本の名作!



『カラス』
とだこうしろう 作・絵/戸田デザイン研究室

すみかだった山の自然をうばわれ、都会のゴミをあさってくらしはじめたカラスと、その姿をやさしく見守る少女のおはなし。
嫌われがちなカラスですが、彼らは悪者なのでしょうか? その原因をつくっているのは…?



『トリゴラス』
長谷川集平 作/文研出版

びゅわん、びゅわんという風の音にのって、怪獣トリゴラスがあらわれた! 大好きなかおるちゃんのマンションめがけて、突撃開始だ!!

